

# 園Power 活動レポート 2022

(一社) 園 Power は子どもの成育環境の改善に取り組む建築士の集まりです。多様な人々の立場を超えた協働により新しい価値を生み出すことをミッションとし、調査・設計・共有を3本の柱として活動しています。

各々の立場の人にヒアリング  
建物の実測調査  
社会の課題の抽出  
解決策の糸口の模索

調査  
research

園Powerの活動の  
3つのコア

活動が影響し合い共鳴することで  
新しい価値を生み出します。  
立場を超えて人々を巻き込みながら  
その成果を社会に還元します。

共有  
share

設計  
design

小さなものから大きなものまで  
空間の企画・プロデュース  
コンサルティング  
家具・遊具・園庭の開発・デザイン提案



みんなで考えるワークショップ  
レクチャーやクロストーク  
ブックレットなどの制作・企画  
知見を多様な立場の人々と共有



2022年は園Powerの三つの活動の軸それぞれに成果を出せた一年となり、建築士として子どもの成育環境の改善のためにできることの多様さを実感しました。

ひとつはコロナ禍にあって窓開け換気が十分できないビル内保育所の空気環境改善のための改修。**排煙窓の換気利用**という新たな課題につながり、取り組みを続けています。もうひとつは木育プロジェクト。脱炭素が求められる現代にあってCO2を固定する「木」は建築士にとっても重要なテーマです。単に木を使うだけでない、自然の循環を体験するプログラムを「木こり」と一緒に作りました。老朽化した園舎を建築家とともに建て替えたいという法人に対して、ワークショップ企画や**設計者選定のコンサルティング**も行いました。最後に、コロナ蔓延の直前からスタートした**子ども環境ラボは第23回**を迎えました。毎回講師や参加者の皆さんから多くの学びがあります。2023年には「こども家庭庁」がいよいよ始動します。子どもをめぐる環境が本当によいものとなるのか、注視しつつ、私たち独自の活動も展開し実行していきます。



一般社団法人 園Power

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-18-3 west1203

tel.03-6300-7864

enpower.org@gmail.com http://en-power.org

一級建築士事務所 東京都知事登録 第 61322 号

子どもの成育環境改善 調査 research・設計 design・共有 share

## ビル内保育所空気環境改善 排煙窓の換気利用

ビル内保育施設の空気環境を改善するためにできる改修工事について横浜国立大学と一緒に研究・実践しています。

■**ビル内保育施設の空気環境について** 待機児童の解消対策や利便性を背景に、駅近くの商業施設やオフィスビル内に整備される保育施設が多くみられるようになりました。これらの施設では自由に開閉出来る窓が排煙窓しかない場合が多く空気環境は機械換気設備に依存していますが、商業施設やオフィスとは人数や活動量が異なる保育施設では、設計換気量を運用時に確保することが難しく横浜国立大学の田中稲子研究室の空気環境の調査でも、改善の必要性が指摘されています。

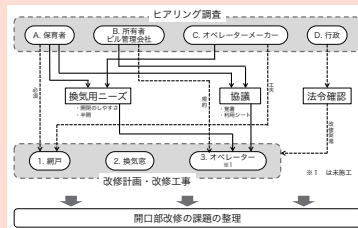
■**関係する各方面へのヒアリングを行ないました**

- 日々の保育の中で換気をするための窓に求められることや現状について**保育者**にうかがいました。
- 排煙窓の日常利用についてと改修工事について**ビルの所有者や管理会社**に現状と今後の可能性についてうかがいました。
- 排煙窓の**オペレーターメーカー**で実機体験をして、種類や操作のしやすさなどの調査をしました。
- 排煙窓の日常換気利用について**行政**に確認しました。

■**ヒアリングからわかったこと** 保育施設では安全かつ保育者に負担のない換気用の窓が必要であることがわかりました。換気を改善するために改修工事を行うにあたり、ビル管理上のいくつかの問題点をクリアにしておくことが必須となります。排煙窓のオペレーターも保育施設に適したものとそうでないものがあり、適切な機種選定が必要です。排煙窓の日常換気利用について法令上の問題点があることもわかりました。

### 学会発表

「都市部に開設する複合型保育施設の換気量改善に関する研究その1:ヒアリング調査に基づく開口部改修の課題整理」として、田中研究室と一緒に建築学会で発表しました。



■**換気改善改修工事を実施** ヒアリング調査や田中研究室のシミュレーションと実測調査を踏まえ換気計画をおこない、各方面との協議や許可を経て補助金を活用して換気窓の設置と排煙窓のオペレーターの電動化の改修工事をしました。



### 国交省に提出

排煙窓の日常換気利用について行政の判断が一律でないため改修工事が進め難い現状があります。法令上、日常換気利用が問題なく出来るような行政指導を求める要望書を国交省に提出しました。

■**これから** 国交省からの回答が出るのを待って換気に困っている施設の換気改善改修の促進の手助けができればと考えています。

木育活動

設計 design · 共有 share

# 木こりになろうワークショップ



「しぜんの国保育園」において、園に隣接するお寺の里山で、子どもたちが「木こり」とともに体験学ぶ木育プログラムを実施しました。(東京都2021年度「保育園による木育活動の支援事業」)

■テーマとプログラム 木育のテーマは園の希望から「コンポストトイレ」を作ることを目標としました。里山の資源である木～森の生物～微生物～彼らのうちである土(堆肥)～人間をすべて結びつける、人間も自然の循環の一部であることを学ぶプログラムとしました。循環のためには、木を使うことも重要なことであり、裏山の木を使った木工体験も組み込みました。(5歳児対象)

■ワークショップ 千葉県鴨川市を拠点に活動する木こりを講師に迎え、コロナ禍での社会情勢を見据えつつ、プログラムを調整しながら3回行いました。

第1回(2021年12月14日実施) 森の循環の学びと「木の苗づくり」

(雨天のため、堆肥のポットづくりとした)(写真左上右)

第2回(2022年1月19日実施) 木こりになろう「木の苗づくり」

木こりと裏山へ行き、実生を掘り当て、子ども達は「ベイビーツリー」と呼んで、一人一人大事にポットへ移植しました。(写真中左)

第3回(同3月10日実施) 木こりになろう「森のトイレ」「枝えんぴつづくり」

コンポストトイレに使う枯れ葉やパーク集め、木工具を使って「枝えんぴつ」や、トイレの壁を飾る切り株ビーズや看板を造り、トイレを完成させました。トイレ小屋は木こりが建てるログハウスを木こりと園 Power で共同設計。トイレ小屋の丸太以外はすべて裏山の枝打ちや伐採木を利用。(写真中右/下左右)

■今後の展開 実生は今後、森に植え替えられ、コンポストトイレは園で使いやすいようにカスタマイズしてゆきます。木育と並行して、里山全体の手入れも進んでいます。木育プロジェクトとしては、森が近くにない園でも実施できるように内容をアレンジしながら、他の園でも行っていきたくと考えています。



事業者コンサルティング

設計 design

# 保育園建替えサポート

園舎の建て替えにあたり、運営者と現場のスタッフが一緒に将来のサービスのあり方を考え、設計者を選びたいという社会福祉法人のサポートを行いました。

社会福祉学・建築計画学の専門家と共同し、理事や保育士の先生方とともに2回のワークショップ、保育園・地域に開く福祉施設の見学を行い、設計者面談を経て設計者選定に至りました。さらなる課題も見えてきて、今後は設計者も加わって具体的な検討に向かっています。

■テーマ インクルーシブ保育・地域支援・乳児から成人までの障害児支援

# 子ども環境ラボ 2022

オンラインで6回の子ども環境ラボを開催し、先進的な保育を行う保育事業者、保育施設を手がける設計者、照明デザイナー、研究者、子ども図書館員を講師に招き、保育関係者や建築関係者、研究者など全国から延べ232名が参加しました。

子ども環境ラボ vol.18

## 子ども大人も、自分らしく人間らしく生きられる場の創造

～心地よさを大切にしたい保育環境デザイン～

2022年 2月19日(土)

14:00～15:45 Zoomオンライン配信



講師 坂本 喜一郎 氏  
社会福祉法人 たちばな福祉会  
RISHHO KID'S きらり岡本 園長



子ども環境ラボ vol.19

## 街の中の「森のようちえん」

～地域の資源を活かして、とことん遊びつくす～

2022年 4月15日(金)

19:00～20:45 Zoomオンライン配信



講師 関山 隆一 氏  
NPO法人 もあなキッズ自然学校 理事長  
NPO法人森ようちえん全国ネットワーク運営 副理事長



子ども環境ラボ vol.20

## 子どもと本の幸せな出合いを

～はじまりは、おうちの中の小さな図書室～

2022年 6月18日(土)

10:00～11:45 Zoomオンライン配信



公益財団法人 東京子ども図書館  
講師 鈴木 晴子 氏



子ども環境ラボ vol.21

## しらべる×つくる×かえる

～子どもの動きを見、大人の話を聴く、環境づくり・環境改善～

2022年 8月24日(水)

19:00～20:45 Zoomオンライン配信



講師 藤田 大輔 氏  
建築計画研究者  
福井工業大学環境情報学部デザイン学科准教授



子ども環境ラボ vol.22

## 保育施設の光環境デザイン

～子どもも大人も心地いい。居場所をつくるあかり～

2022年 10月17日(月)

19:00～20:45 Zoomオンライン配信



講師 内藤 真理子 氏  
照明デザイナー  
コモレデザイン主宰



子ども環境ラボ vol.23

## 「11の子どもの家」その後

～象設計集団がつくる保育園・こども園～

2022年 12月1日(木)

19:00～20:45 Zoomオンライン配信  
録画配信あり



象設計集団  
講師 関 都代 氏 小山 賢哉 氏

